

令和4年6月時点

このマップは、本市が平成26年2月に公表した南海トラフで発生する地震の被害想定をもとに、市内各地で想定される震度や液状化の可能性などを示したものです。

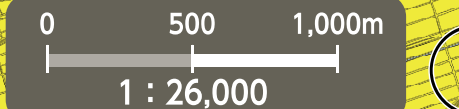
・南海トラフにおいて千年に一度あるいはそれよりももっと発生頻度が低いが、仮に発生すれば甚大な被害をもたらす地震として「**あらゆる可能性を考慮した最大クワツ**」の地震を想定しています。



各区役所へお問

 指定緊急避難場所(地震の揺れ、大規模な火事)【広域】

指定緊急避難場所(地震の揺れ、大規模な火事)【広域】



震度		状況
7		揺れにほんろうされ、はわだいて動くことができない。立てていることができません、飛ばされることもある。
6強		
6		立てていることが



この地図は、平成27・28年作成の都市計画基本図を使用しました。なお、必要に応じて作成後の状況を修正しています。土砂災害情報マップ、愛



災害応急用戸(事業所)	
記号	施設名称
1	国立大学法人 名古屋大学
2	高坂(株) 8事の森ホテルAnnex
3	(有)栢木商店
4	ロイヤルガーデンホテル
5	ユニー(株)アビタ千代田橋店
6	株式会社ダイワエクス
7	娯楽湯 (株)春風温泉)



液状化可能性		状況
	大	液状化発生の可能性が高い。
	中	液状化発生の可能性がある。



、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示2.1日本(<http://creativecommons.org/licenses/by/2.1/jp/>)